



スローガンである「OurTeam」を掲げ、 誇りと感謝を胸に宵々山・宵山の祇園祭のゴミを回収!!

【京都の夏、熱い盛り上がりを見せる祇園祭。】

今年もヤマモトホールディングスは、「OurTeam」のスローガンのもと、部署の垣根を超え、若手からベテランまでが一丸となって、祇園祭のごみ回収を実施しました。

京都の夏を彩る祇園祭は、疫神怨霊を鎮める祭礼である御霊会が起源であり、もとは祇園御霊会・祇園会と称し、貞観11(869)年、全国的に疫病が流行した時、その退散を祈願して長さ2丈程の矛を、日本66カ国の数にちなみ66本立て、牛頭天皇を祭ったのは始まりと伝えられています。

千年以上の歴史を持ち、7月1日(吉符入)から31日(疫神社夏超祭)まで1ヶ月にわたって多彩な祭事が行われる八坂神社の祭礼です。中でも前祭の宵山・宵々山には大勢の人々が訪れ、京のまちは祭りの熱気に包まれます。今年は2日間で約53万人が訪れました。

【部署間・世代間の垣根を超えた精鋭チーム】

長年培ってきた経験と技術を持つベテラン社員から、今年初めて参加する若手社員まで、総勢26名のチームが、雨にも負けず祇園祭の熱気あふれる街を駆け巡りました。一人ひとりが仕事への誇りと責任感を持ち、安全かつ迅速にごみ回収を完遂しました。連日の猛暑の中、関係者の方々のご協力もあり、2日間の山場を無事に乗り越えることができました。回収業務に参加された皆様、ありがとうございました。

【地域社会への貢献と感謝の気持ちをもって】

祇園祭のごみ回収は、ヤマモトホールディングスにとって単なる業務ではありません。京都の伝統文化を守り、地域社会に貢献できる貴重な機会と捉えています。今年も無事にゴミ回収を完遂できたことに、関係者の方々への感謝の気持ちと共に、深い誇りを胸にしています。



ヤマモトホールディングスグループは、今後も地域社会と連携しながら、
持続可能な社会の実現に向けて貢献していきます。

労働安全衛生委員会報告

令和6年7月2日 議事録

YAMAMOTO Holdings

はなれた所から速度を落とさずに来たバイクに気が付いたので、無理に突っ込んでくるかもしれないと予測し停止。接触を避けた。

急ブレーキをかけ接触は避けられた。フォークリフトの導線に出る時の安全確認を促した

車両の前や後ろにはつかず、側面にいたので接触はなかった。運転者から目視で見える位置で距離を置くようにしている。立ち位置の注意をした。

次回 労働安全衛生委員会 8月2日 金曜日 17:15から KCC 4F会議室にて開催

毎日無事が一番です！
これからも頑張りましょう！

労働災害
事故ゼロ
記録日数

今日で労災無事故

118

日です。7月31日現在

この数字が皆さんの努力を表します。

まだまだこれから！
どんどん積み重ねていきましょう！！

器物損壊
事故ゼロ
記録日数

今日で物損無事故

047

日です。7月31日現在

一日一日頑張りましょう。

安全 全ては安全のために
第一 5S+1 の徹底

セーフティー(安全)

(全てにおいて安全が優先する)

整理

(整理とは、いらぬものを捨てること)

整頓

(整頓とは、定物定置のこと)

清掃

(清掃とは、衛生的な環境に掃除すること)

清潔

(清潔とは、汚れが無く綺麗なこと)

躰(しつけ)

(躰とは、習慣として礼儀作法を身につけること)